

隔月刊「いいテク・ニュース」Vol. 134【最新開催セミナーご案内！】

□ ■ (株)技術情報センター ————— ■ □

「いいテク・ニュース」

～ Ecology & Energy-Techno News ～

☆☆☆☆【4月開催セミナー・新規取扱書籍ご案内！！】☆☆☆☆

□ ■ ————— 2016.3.24 Vol.134 ■ □

今年の桜は、先週の気温が高かったこともあり、平年より少し開花が早いようです。

3月19日(土)に福岡、名古屋でさくら桜前線がスタートし、東京では21日(祝)、大阪では23日(水)に開花しました。

また、明日から28日(月)ころまでは花冷えとなり、満開は先に延びそうですが、その分お花見を長く楽しめそうです。

二十四節気における春分の次候、桜始開（さくらはじめてひらく）が明日、3月25日（金）～29日（火）にあたります。

お花見に関する俳句の季語には「花見」「夜桜」「桜狩」「花の宴」

「花筵（はなむしろ）」「花篝（はなかがり）」「花見酒」「花疲れ」

など多くありますが、花の終わりの散りゆく桜も愛でられてきました。

その一つとして、水面に散った桜がかたまりとなって、優雅に流れるさまを「花筏（はないかだ）」と呼びます。

桜の名所の一つに嵐山がありますが、名前の由来の一説には山の桜や紅葉を吹き散らすことから「嵐山」と呼ばれるようになったとされています。

声よくばうたはうものをさくら散（ちる）
松尾芭蕉（まつお ばしょう）（1644-1694）

(株)技術情報センター「いいテク・ニュース」第134号をお届けいたします。

今回は2016年4月開催20セミナーと新規取り扱い書籍情報10タイトルと盛り

沢山の内容になっています。

ご興味がおありのテーマを選んでご覧いただくとありがたく存じます。

■ _____ ■

i n d e x

■ _____ ■

◇セミナー情報[2016年4月開催セミナー/20件]
<http://www.tic-co.com/seminar/seminar-04.html>

◇おすすめセミナーPick Up
【4月22日(金)開催
「技術者・研究者のための英語プレゼンテーションの基本と実践
～正しい準備法、技術英語表現、質疑応答のテクニック～」セミナー】
<http://www.tic-co.com/seminar/20160402.html>

◇新規取り扱い書籍情報（10タイトル）
<http://www.tic-co.com/books.html>

◇セミナー及び書籍・調査資料Webサイトアクセス数ランキング
<http://www.tic-co.com/access-lanking/al-index.html>

◇E-mail変更・不要について
<http://www.tic-co.com/merumaga.html>

◇雑記帳
<http://www.tic-co.com/zakkicyou/zk201603.html>

■ _____ ■

セミナー情報

[2016年4月開催セミナー/20件]

■ _____ ■

当社主催セミナーを、開催日順でご案内致します。
詳細につきましては、各セミナータイトルの下にごございます
URLにてご案内致しております。

■4月12日（火）-----

－粉じん防爆を含む国際規格整合化に適應した－
エンジニアのための防爆電気設備安全技術
～安全を確保するためのエンジニアリングから
防爆電気機器の構造とその設計要件、点検保守まで～
<http://www.tic-co.com/seminar/20160406.html>
★＜アカデミック割引＞対象★

■4月12日（火）-----

放射性廃液の処理と分離回収技術の動向
～放射性廃棄物の大幅な低減と白金族・レアメタル等の資源化～
<http://www.tic-co.com/seminar/20160413.html>
★＜アカデミック割引＞対象★

■4月13日（水）-----

プラント概算見積の基礎と実際
～グローバル化の時代、事業採算性評価と判断にはスピードが求められる、
そのベースとなる設備コストの推算を如何に迅速に行うか～
（先人の手法から知恵と工夫を学び、活用しよう）
<http://www.tic-co.com/seminar/20160409.html>

■4月13日（水）・14日（木）-----

IEC61508/61511機能安全規格と安全計装の最新動向、
設計のポイント、導入事例
<http://www.tic-co.com/seminar/20160414.html>
★＜アカデミック割引＞対象★
★日程別受講可能！！★

■4月14日（木）-----

～革新的省エネルギー技術“SUPERHIDICR”を含めた～
蒸留プロセスの設計、運転トラブル・対応例と

省エネルギー蒸留の実際、蒸留塔の保守

<http://www.tic-co.com/seminar/20160408.html>

★＜アカデミック割引＞対象★

■4月14日（木）-----

水素ステーションならびに水素要素技術開発と取組み

－講師6名（東京ガス、三菱化工機、大陽日酸、神戸製鋼所、
産業技術総合研究所、物質・材料研究機構）による充実のラインナップ－

<http://www.tic-co.com/seminar/20160412.html>

★＜アカデミック割引＞対象★

■4月15日（金）-----

－電気器材を実際に触れて理解を深めるために
受講定員を絞り「実機による演習」を豊富に交えた－
現場で役立つ電気の基礎知識
～専門外の方のための～

<http://www.tic-co.com/seminar/20160401.html>

■4月15日（金）-----

ガスシステム改革と企業戦略ならびに東京電力の取組み、法務対応

<http://www.tic-co.com/seminar/20160420.html>

★午前のみ、午後のみ受講可能！！★

■4月19日（火）-----

プラント配管の溶接技術と
埋設配管（パイプライン）の設計法

<http://www.tic-co.com/seminar/20160411.html>

★個別（各テーマ）受講可能！！★

★＜アカデミック割引＞対象★

■4月19日（火）-----

植物工場による薬用植物・医薬品原材料の
生産に関する研究開発動向と取組み

<http://www.tic-co.com/seminar/20160418.html>

★＜アカデミック割引＞対象★

■4月20日（水）-----

排水処理（水処理、水回収、有価物回収）における
基本技術とコスト削減の進め方と技術動向

<http://www.tic-co.com/seminar/20160405.html>

★＜アカデミック割引＞対象★

■4月20日（水）-----

CCSとEOR(CO2EOR、次世代技術)に関する設備・要素技術動向と取組み
～JOE、JGC、INPEX、大林組の方々が詳述！！～

<http://www.tic-co.com/seminar/20160417.html>

★＜アカデミック割引＞対象★

■4月21日（木）-----

～漏れ現象（密封理論）を正しく理解し、
ガスケット・パッキンを正しく使うための～
漏れのメカニズムとシールの正しい使い方及びトラブル対策

<http://www.tic-co.com/seminar/20160403.html>

★＜アカデミック割引＞対象★

■4月21日（木）-----

メタンケミストリーの潮流と技術/研究開発動向

<http://www.tic-co.com/seminar/20160415.html>

★＜アカデミック割引＞対象★

■4月22日（金）-----

技術者・研究者のための
英語プレゼンテーションの基本と実践
～正しい準備法、技術英語表現、質疑応答のテクニック～

<http://www.tic-co.com/seminar/20160402.html>

★＜アカデミック割引＞対象★

■4月22日（金）-----

濾過技術の基礎と実装置への応用
～濾過試験の評価法、濾過助剤・凝集剤・濾材ならびに濾過装置の選定、
最適設計、スケールアップ、最近の技術動向などについて、

長年の経験に基づき実際の装置や操作に役立つノウハウを丁寧に解説する～
<http://www.tic-co.com/seminar/20160407.html>

★＜アカデミック割引＞対象★

■4月27日（水）-----

圧力容器／圧力設備における
損傷評価・供用適性評価と強度設計技術
<http://www.tic-co.com/seminar/20160404.html>

★＜アカデミック割引＞対象★

■4月27日（水）-----

デシカント空調システムの技術開発動向と高効率化・性能・コスト評価
<http://www.tic-co.com/seminar/20160419.html>

★＜アカデミック割引＞対象★

■4月28日（木）-----

～プラント建設プロジェクトにおける～
エンジニアのための仕様書の作成と押さえておきたい留意事項
～各フェーズ（契約～設計～調達、建設）において演習を交えて解説～
<http://www.tic-co.com/seminar/20160410.html>

★＜アカデミック割引＞対象★

■4月28日（木）-----

—2MW未満 FIT40円/kWh下における—
小規模バイオマス発電の熱供給を含めた技術と事業の実際
<http://www.tic-co.com/seminar/20160416.html>

★＜アカデミック割引＞対象★

各月毎のご案内を、下記URLにご用意致しておりますので是非一度
ご覧頂けましたら幸いです。

■ 2016年 4月開催セミナー

<http://www.tic-co.com/seminar/seminar-04.html>

※開催決定・開催終了分より、随時追加・削除されていきますので、最新の情報は上記URLをご参照下さいませ。

■ _____ ■
おすすめセミナーPick Up
 ■ _____ ■

今回のPick Upセミナーは

「技術者・研究者のための
英語プレゼンテーションの基本と実践」
～正しい準備法、技術英語表現、質疑応答のテクニック～

です。

英語でプレゼンテーションを行うことになった時、必ず役立つテクニックの数々を伝授！！

本セミナーでは、研究発表・製品説明等の場で、英語を使って上手くアピールするためのノウハウを、日本で数多く英語プレゼンの実践指導をされていらっしゃるアントニ ローレンス先生にわかりやすく解説頂きます。

● 講 師 早稲田大学 理工学術院
理工系英語教育センター 教授 アントニ ローレンス 氏

<講師紹介>

1970年生まれ

1993年4月岡山理科大学理学部情報工学科講師

2004年4月早稲田大学理工学術院理工系英語教育センター助教授

2009年4月早稲田大学理工学術院理工系英語教育センター教授

2002年バーミンガム大学(英国)大学院博士課程修了(応用言語学 Ph.D.)

理工系英語教育センター長(2008年度～2010年度)

理工系英語教育センター技術英語コーディネーター(2004年4月より現在に至る)

専門分野:テクニカルプレゼンテーション・リーディング・ライティング・教育工学、コーパス言語分析。

<著書(共著)>

Contemporary Corpus Linguistics (Continuum) ,
Presenting Research in Science and Engineering (DTP Publishing) ,
Concept Building and Discussion : Foundations (DTP Publishing) ,
Concept Building and Discussion : Applications (DTP Publishing) ,
21世紀のESP—新しいESP理論の構築と実践 (大修館書店) ,
ESP的バイリンガルを目指して-大学英語教育の再定義 (大阪大学出版会)

●日 時 2016年 4月 22日 (金) 9:45~16:45

●会 場 東京・新お茶の水・連合会館 (旧 総評会館) ・4F会議室

●受講料 49,680円 (1名につき)

(同時複数人数お申込みの場合1名につき44,280円)

※テキスト代、昼食代、お茶代、消費税を含む

<アカデミック割引>

【大学等の学校法人格を有している団体に在籍する方には割引制度があります。
詳しくは本セミナーのホームページをご覧ください。06-6358-0141まで
お問い合わせ下さいませ。】

●プログラム

1.英語によるプレゼンテーションの基本原則

- a.科学技術のプレゼンテーションとは
～製品デモ、学会発表、学会ポスター～
- b.プレゼンテーションの利点と欠点
- c.英語によるプレゼンテーションの基本的な考え方
～世界のプレゼンテーションの共通点～
～欧米人と日本人のプレゼンの違い～
- d.成功への6つの鍵
～聴衆、目的、構成、流れ、スタイル、デリバリー～
- e.身体・機材・スライドの上手な使い方
～恐怖感とアガリのコントロール～
～視線・手・体の自然な動き～
～機材の慣れと問題対策～

～スライドの効果的なデザイン～

～オーラルプレゼン・ポスタープレゼンの作成違い～

f.プレゼンテーション実践

～印象に残る自己紹介～

～製品・研究の論理的な説明～

2.技術系の英語表現とプレゼンテーションでの使い方

a.発表英語表現の検索と分析

b.技術系プレゼンテーションの基本構成

～Introduction→Outline→Body→Summary→Q&A～

～現状→問題→対応→評価～

～一般論→具体論～

～過去→現在→未来～

c.「タイトル」・「概要」・「サマリー」の言語特徴

d.「背景」・「実験方法」・「研究結果」の説明

e.「単位・数量・数式・記号」の読み方と使い方

f.シャドーイングの練習法

～声の音量アップ～

～スピード調整～

～強勢とイントネーションのコツ～

～和製英語発音から脱出～

g.プレゼンテーション実践

～図、表、グラフの説明～

～シャドーイング練習～

3.質疑応答の対策

a.Q&Aの成功への難点

b.Q&Aの準備ポイント

c.Q&Aの作戦

～日本人と欧米人の質問の仕方の違い～

～質問の内容が理解できない時～

～質問の内容に明らかに敵意が感じられる時～

～全く質問が出ない時～

～答えが分からない時～

～コメントがあった時～

～Q&Aの運営～

d.プレゼンテーション実践

～関連情報の質問作成と適切回答～

～難しい（無理な）質問に答える～

4.ディスカッションと今後のアクションプラン

5.質疑応答（適宜）

※時間の配分に多少の変更があるかもしれません。

－名刺交換会－

セミナー終了後、ご希望の方はお残り頂き、講師と参加者間での名刺交換会を実施させていただきます。

お申し込み・お問い合わせ等は下記URLにてお願い致します。

<http://www.tic-co.com/seminar/20160402.html>

■ _____ ■

新規取り扱い書籍情報（10タイトル）

■ _____ ■

新たにお取り扱い致します書籍を、分野別にご案内致します。
詳細につきましては、各書籍タイトルの下にございますURLにて
ご案内致しております。

---- 《 エネルギー 》 -----

近赤外・紫外線-波長変換と光吸収増大による太陽電池の高効率化技術

<http://www.tic-co.com/books/16sta114.html>

燃料電池自動車の開発と材料・部品

<http://www.tic-co.com/books/2016t993.html>

電波吸収材およびシールド材の開発とその応用

<http://www.tic-co.com/books/2016t994.html>

---- 《 環境 》 -----

：：：：：：：：：：：：：：：：：

第1位 「トラブル事例から学ぶ配管技術」 アクセス数 1355件
～配管トラブル未然防止と再発防止のための留意点、
配管エンジニアリング、配管コンポーネントなど～
(2016年2月25日(木)開催)
<http://www.tic-co.com/seminar/20160201.html>

第2位 「バイオマス発電の実際(事業・建設・要素技術) アクセス数 1011件
とバイオマス/廃棄物発電プラントの高温腐食と防止対策」
～事業者・メーカー・EPCコントラクターの視点からみた実際と勘所、
石炭焚火カバイオマス混焼、廃棄物発電も含めた高温腐食防止など～
(2016年2月16日(火)・17日(水)開催)
<http://www.tic-co.com/seminar/20160217.html>

第3位 米国に於ける電力/エネルギービジネスならびに アクセス数 818件
エネルギー貯蔵の最新動向と日本が学ぶべきこと
～シリコンバレーから見た、最新の分散電源と
定置型エネルギー貯蔵のビジネス～
(2015年12月8日(火)開催)
<http://www.tic-co.com/seminar/20160207.html>

★アクセス数やその他の順位など、ランキング詳細はこちら↓
<http://www.tic-co.com/access-lanking/al201603S.html>

今回は第1位に

「トラブル事例から学ぶ配管技術
～配管トラブル未然防止と再発防止のための留意点、
配管エンジニアリング、配管コンポーネントなど～」がランクイン。

本セミナーにおける配管トラブルは、いわゆる「事故」、「不具合」、
「故障」などと呼ばれているものを包含し、何らかの原因で運転できな
かったり、使用できなかったり、或は、短期に壊れてしまったり、目標
通りの性能や機能が得られなかったりするなど、ユーザーに不利益をも
たらす諸々の技術的欠陥を指します。

それらは何を怠ったために起きたのか、何を理解しどのように実践すれ

ば、その種のトラブルを未然に防止できるか、について説明し、トラブル事例を材料に、配管技術をより深く理解していただくための内容が、多くの関心を集めたのでしよう。

関連セミナーとして

2016年4月19日(火)に

「プラント配管の溶接技術と埋設配管（パイプライン）の設計法」

詳しい内容はこちらをご覧ください。→ <http://www.tic-co.com/seminar/20160411.html>

2016年4月21日(木)に

「～漏れ現象（密封理論）を正しく理解し、ガスケット・パッキンを正しく使うための～
漏れのメカニズムとシールの正しい使い方及びトラブル対策」

詳しい内容はこちらをご覧ください。→ <http://www.tic-co.com/seminar/20160403.html>

を開催します。

この集計データが、皆様の業務に少しでもお役に立てば幸いです。

：：：：：：：：：：： ☆ 書籍及び調査資料 ランキング ☆ ：：：：：：：：：：：

第1位 『米国におけるエネルギー貯蔵システムの現状』 アクセス数 312件

<http://www.tic-co.com/books/2016ce01.html>

第2位 『コスト見積の実際』 アクセス数 276件

<http://www.tic-co.com/books/20110481.html>

第3位 『食品造粒技術ハンドブック』 アクセス数 275件

<http://www.tic-co.com/books/2015b156.html>

★アクセス数やその他の順位など、ランキング詳細はこちら↓

<http://www.tic-co.com/access-lanking/al201603B.html>

第1位に『米国におけるエネルギー貯蔵システムの現状』がランクイン。米国にとって「エネルギー政策」は「国家安全保障上の問題」であり、また「雇用創出」でもある。オバマ政権は「グリーン・ニューディール政策」を掲げ、研究開発や事業化の支援を強化しており、政府の後押しを受けて、シリコンバレーだけではなく、東海岸他でも多数のベンチャー企業が登場し、新しい技術の提案が行われている。わかりにくいとされる米国の電力／エネルギービジネス、特にエネルギー貯蔵システムの現状からアメリカのエネルギー産業がどういう方向に向かっているのかを示唆する内容が注目されてのランクインです。

当社ではエネルギー関連セミナーとして

2016年4月20日(水)に

「CCSとEOR(CO2EOR、次世代技術)に関する設備・要素技術動向と取組み～JOE、JGC、INPEX、大林組の方々が詳述！！～」を開催します。

詳しい内容はこちらをご覧ください。→ <http://www.tic-co.com/seminar/20160417.html>

この集計データが、皆様の業務に少しでもお役に立てば幸いです。

■ _____ ■

E-mail変更・不要について

■ _____ ■

E-mailアドレスが変更になった場合は、件名に『アドレス変更』とご記入頂き、本文には、

★ 旧E-mailアドレス

★ 新E-mailアドレス

をお書き添え頂きました上、このメールにご返信下さいますようお願い申し上げます。

今後このご案内メールが不要でございましたら、件名に『不要』とご記入頂き、本文には、

★ E-mailアドレス

をお書き添え頂きました上、このメールにご返信下さいますようお願い申し上げます。

※下記URLでも承っております。

<http://www.tic-co.com/merumaga.html>

※このメールの返信にてお問い合わせをされますと、処理の都合上、ご回答までに一週間以上頂く場合がございます。
お問い合わせは info@tic-co.com までお願い致します。

□ ■ ————— ■ □
雑記帳

□ ■ ————— ■ □

「餅」

NHK大河ドラマ 真田丸。

ご覧になっている方はご存知だと思いますが、真田家の旗印は六文銭です。

その由来は諸説ありますが、決死の覚悟であることを敵はもちろん、味方にも知らせる
ことから「三途の川の渡し賃」として旗印を六文銭にした説が有力です。

また、同じ戦国大名の黒田官兵衛は、合戦時に敵の矢が飛んできて、懐に入れていた餅に
矢が刺さり、助かった経験から旗印を餅に変えた説があります。

餅をモチーフにした家紋は軍師と言われた竹中半兵衛も用いています。

餅は、保存性の良さから軍用食として重宝され、戦場で家紋を簡単に描ける（黒丸＝黒餅）
こと、さらには「黒餅」は「石持(こくもち)」と読めることから、武士の所領、いわゆる
「石高」を増やし、出世することに繋がることからよく用いられたようです。

今回はそんな「餅」についての豆知識をお届けします。

こちらから↓

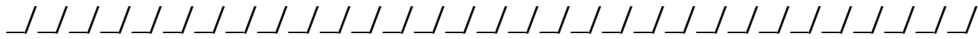
<http://www.tic-co.com/zakkicyou/zk201603.html>

□ ■ ————— ■ □

最後までお読みいただきありがとうございました。

(株)技術情報センター メルマガ担当 白井芳雄

本メールマガジンのご感想や本メールマガジンへのご意見・ご要望等
melmaga@tic-co.com まで、どしどしお寄せ下さいませ。



『 - その先の、深い情報へ。 - 』
(株)技術情報センター
〒530-0038 大阪市北区紅梅町2番18号 南森町共同ビル3F
[TEL] 06-6358-0141
[FAX] 06-6358-0134
[URL] <http://www.tic-co.com/>
[E-mail] info@tic-co.com